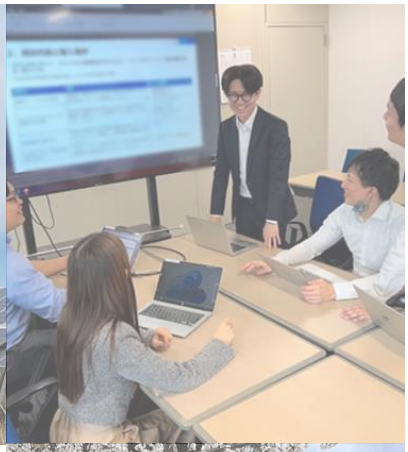


経済産業省
九州産業保安監督部

安全を支える
産業を守る
未来を創る

安心な未来を、一緒に築こう。

RECRUIT GUIDE

■九州産業保安監督部の業務内容

経済産業省 九州産業保安監督部は、九州７県の生活や産業活動に欠くことができない電力、都市ガス、ＬＰガス、高圧ガス、火薬類、鉱山などの安全を確保するため、法令に基づいた業務を行っています。

　具体例としては、電力等のエネルギーを供給したり利用する事業者、火薬類の製造や鉱物資源を採掘する事業者などに対して立入検査を実施し、安全の確保が適切か、自主的な保安体制が整備されているか、それらが効果的に実行されているかなどをチェックすることで、九州地域の安全の確保に取り組んでいます。

風力発電設備の現場確認

ガス設備の現場確認

■採用数及び採用予定区分

令和７年4月の採用数は２名でした。
採用予定区分は次のとおりです。

国家公務員採用一般職（大卒程度試験）
①技術系区分
②行政九州（理系卒業・理系卒業見込み）
③教養九州（理系卒業・理系卒業見込み）

鉱山の現場確認

■勤務地・転勤・昇進

　勤務地は、基本的に福岡市（福岡合同庁舎）ですが、産業保安行政全般に関わるスキルアップのため、経済産業省本省（東京都千代田区）への出向があります。この他、人事交流のために他の監督部（札幌市、仙台市、さいたま市、名古屋市、大阪市、広島市、高松市、那覇市）への出向や九州経済産業局へ出向することもあります。
　また、能力と経験に応じて、係長、課長補佐、課長へと昇進していきます。

■職員数（令和7年４月現在）

総　数：３９名　うち女性職員２名
（技術系：３６名　　事務系：３名）

■経済産業省の組織体制

経済産業省

本　省

大臣官房
産業保安・安全グループ
経済産業政策局
通商政策局
貿易経済協力局
産業技術環境局
製造産業局
商務情報政策局
資源エネルギー庁
特許庁
中小企業庁

地方支分部局

経済産業局

北海道経済産業局
東北経済産業局
関東経済産業局
中部経済産業局
近畿経済産業局
中国経済産業局
四国経済産業局
九州経済産業局
沖縄総合事務局
経済産業部

産業保安監督部

北海道産業保安監督部　（札幌市）
関東東北産業保安監督部東北支部（仙台市）
関東東北産業保安監督部（さいたま市）
中部近畿産業保安監督部（名古屋市）
中部近畿産業保安監督部近畿支部（大阪市）
中国四国産業保安監督部（広島市）
中国四国産業保安監督部四国支部（高松市）
九州産業保安監督部（福岡市）
那覇産業保安監督事務所（那覇市）

■最新情報

ホームページやX（旧Twitter）で、産業保安に関するご案内や、リクルート活動に関する情報等を発信しております。

ホームページ

https://www.safety-kyushu.meti.go.jp

X（旧Twitter）

https://x.com/hoan_kyushu

■アクセス

経済産業省　九州産業保安監督部
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東２－１１－１
福岡合同庁舎本館８階
管理課　人事係　TEL 092-482-5923
e-mail bzl-kyusafety-saiyou@meti.go.jp

先輩職員からのメッセージ

保安課

業務内容について

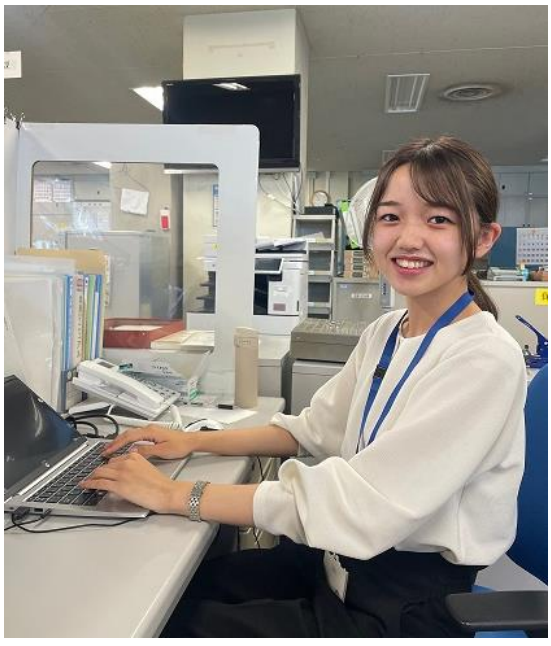
保安課では都市ガス、火薬類等、液化石油ガス、高圧ガス、石油コンビナート等の安全を維持し、事故や災害を防止するための業務を行っています。
私は、都市ガス担当として、ガス事業者自身による保安確保の徹底のために、事業者への立入検査やガス設備の届出審査、事故情報の発信などをなどを行っています。どの業務も保安維持には欠かすことのない重要な業務です。
また、ライフラインであるガスの安定供給を支える、重要な役割を担っており、とてもやりがいのある業務です！

監督部で働く魅力について

「保安の確保」という仕事柄、堅いイメージを持たれるかもしれませんが、気さくで風通しのいい職場です。また、上司や先輩は多様な経歴の方が多く、面倒見もいいため、新人の方にはとても馴染みやすい職場だと思います。私自身、入庁前は不安でしたが、今となっては杞憂だったと感じます。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

保安課 ガス保安第二係長

いいだ
飯田 祐基
令和３年採用（土木）



保安課 火薬係

もり
森 美聡
令和４年採用（土木）

業務内容について

私は保安課の火薬係として、法令に基づいた検査・審査業務を行っています。
具体的には、火薬類による事故を防止するため、火薬類取締法という法律に基づき、火薬を製造している事業者に対し、安全の確保が適切であるか検査を行ったり、事業者からの届出等の審査業務を行っています。
大学では土木の分野を学んでいましたが、監督部は学科で得た技術的な知見も活かしつつ、課・係によって幅広い分野の専門的な知識を身に着けることができることに魅力を感じています。

監督部で働く魅力について

公務員はデスクワークの印象が強かったのですが、監督部は、現場への出張に行く機会が多く、色々な場所に行き、経験を積むことができます。また、引っ越しを伴う転勤が少ないので、将来のライフプランを立てやすく、休暇を取りやすい雰囲気があるため、ワークライフバランスを充実させることができることも魅力の１つです。

電力安全課

業務内容について

私は電力安全課に所属しており、主に太陽光発電設備に関する申請業務や、問合せ対応業務を行っています。
具体的には、太陽光発電設備は再生エネルギーとして比較的新しく、九州各地で多く導入されているため、設置後の安全対策や維持管理などが整理されているか事業者に確認したり、事故が発生すれば聞き取りを通じて今後の事故防止対策への指導を行うなど、保安維持のために幅広く対応しています。
多くの事業者と関わる業種で、新しい技術・設備などを知る機会もあり、やりがいを感じています。

実際に働いて感じること

入省前は、大学の専攻とは異なる業種で不安を感じたり、分からない部分も多かったりと、心配ごとも多かったのですが、手厚い座学研修や出張を通した設備見学など、学べる機会が非常に多く、知見を深めていくのに最適な職場だと感じています。
保安についてあまり分からない方でも安心して働ける環境ですので、興味を持った方は是非私達と働いてみませんか。

電力安全課 新エネルギー係

いのうえ
井上 正太郎
令和５年採用（デジタル・電気・電子）

電力安全課 自家用係

たちばがわ
立場川 隼一
令和６年採用（化学）

業務内容について

私が所属する電力安全課の自家用係では、 電気事業法に基づき高圧以上で受電する電気設備の保安業務に関して担当しています。
主な業務内容は、事業者からの届出に対し、審査する業務です。また、法令、電気設備技術基準の遵守状況、電気主任技術者の執務状況等を現地で確認する自家用電気工作物立入検査を月に数件行っています。自分の目で直接現場を確認することで業務に対する理解が深まり、普段のデスクワークにも活かすことができるため、非常に良い経験だと感じています。

実際に働いて感じること

専攻が電気ではなかったため最初は不安でしたが、上司や先輩職員の方に親身になって教えていただけるので安心できました。
研修も充実しており、幅広く産業保安の知識を得ることができます！
保安に対する事前の知識は必要ありませんので少しでも興味をお持ちの方はぜひ監督部にお越しください！
入省お待ちしております！

鉱山保安課

業務内容について

九州管内には約50の鉱山が存在しており、金・石灰石・けい石・天然ガスなどを採掘しています。鉱山保安課は鉱山で働く方の安全、鉱山による公害（鉱害）の発生を防止するために書類の審査や現場検査を行っている部署です。
検査の際は、一般の方ではなかなか見ることのない大きな施設や鉱山車両を見たり、鉱山内部に入ることができます。
鉱山という特殊な分野を担当する部署のため、地質や鉱物関係の専門知識が必要だと思われがちですが、配属後に研修を受けたり、先輩職員から教えてもらうことができるので心配ありません。（私自身も専門は情報系です！）

デスクワークと出張のバランス

公務員の業務と言えば、役場の窓口対応やひたすら書類審査を行っているイメージが強いですが、監督部の場合は事業者を規制する法令を所管しており、定期的に事業者への検査を行うため、出張に行くことがあります。プライベートではなかなか足を運ぶことのない地域にも行くことができるので、九州のことをより知ることができ、仕事の気分転換にもなります。

鉱山保安課 総括係長

よしの
吉野 颯

平成２９年採用（電気・電子・情報）

鉱山保安課 CCS係長

もり
森 智彦

令和３年採用（電気・電子・情報）

業務内容について

皆さん、現在九州に40を越える鉱山があることを知っていますか？意外と知られていませんが、日本でも鉄や金の採掘が行われており、中でもセメントの原料になる石灰石は日本国内で自給率100%を誇ります。「脱炭素化」が注目されるなか、限られた鉱物資源の有効利用は、非常に重要な課題です。私の所属する鉱山保安課では、鉱山への立入検査などを通して、鉱山で働く労働者の安全を確保するための指導を行うと共に、鉱物資源の安定供給、合理的開発が行われるよう努めています。産業の安全を守り、持続的な社会を実現するため、私たちと一緒に働いてみませんか？

監督部で働く魅力について

デスクワークが業務の大半を占めがちな公務員の中でも監督部は出張の多い職場です。私自身デスクワークが嫌いなわけではありませんが、出張に行き現場で担当者と話す機会が多いというのは、気分転換が欲しい私にとって大きな魅力の一つです。（ご当地ランチも好き）
また、庁舎が博多にあるのも通勤や住居を選ぶ上で非常に助かるポイントです。
入省お待ちしています！